

教科
図画工作

種目
図画工作

## 意見書

発行者
開隆堂出版

	着眼点	意見																								
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>資質・能力の3つの柱に基づいたためあてが設定されている。特に中心的な目標を、下線やイラスト（目次の題材名横）で示している。</li> <li>題材の末尾には重点的に育てたい資質・能力に対応した振り返りを示している。（例：1・2年上P8）</li> <li>児童の「思考力・判断力・表現力」を高めるヒントが、児童の画像や作品からの吹き出しの文言に示されている。</li> <li>育てたい資質・能力の3つの柱に対応したキャラクターの吹き出しによって、本時身に付けたい力が明確になるようよく工夫されている。</li> </ul>																								
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「あわせて学ぼう」マークによって他教科との関連が題材のページ右下に示されている。</li> <li>巻末資料には、「つながる造形」「みんなのギャラリー」「学びの資料」のコーナーにより、生活や他領域とのつながりや、発達段階に即した用具の扱い方や、安全指導の資料がよく示されている。</li> </ul>																								
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>用具の使い方や活動方法などが図や画像で示されており、児童が参考にしたり工夫したりしながら製作できる資料が示されている。</li> <li>話し合いの仕方を提示し、コミュニケーションを促すことで、学びが深まるよう工夫がなされている。（例：3・4年下P57）</li> </ul>																								
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>「みんなのギャラリー」では、地域社会の美術的活動や伝統工芸が紹介され、学習と地域との繋がりに着目できるよう工夫されている。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1・2上</th> <th>1・2下</th> <th>3・4上</th> <th>3・4下</th> <th>5・6上</th> <th>5・6下</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>版画題材</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>自然素材</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>どの学年でも版画題材や自然素材が扱われている。デザイン的な版画など、新しい版表現の題材が紹介されている。</li> </ul>	学年	1・2上	1・2下	3・4上	3・4下	5・6上	5・6下	合計	版画題材	1	1	1	1	1	1	6	自然素材	3	3	5	3	3	5	22
	学年	1・2上	1・2下	3・4上	3・4下	5・6上	5・6下	合計																		
	版画題材	1	1	1	1	1	1	6																		
自然素材	3	3	5	3	3	5	22																			
(2) ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルカメラやタブレット端末を扱ったプログラミング題材など、ICTを活用した題材を紹介している。（例：5・6上P40）</li> <li>ICT機器の使い方の基礎について解説された資料が示されている。（例：5・6年下P57）</li> </ul>																									
(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>「パラリンピック」や（例：5・6年上P45）、外国の人に作品を紹介する事例（例：5・6年上P44）が取り上げられている。</li> <li>3・4年以上の教科書ページの左下には、色や形・材料や用具の英単語が示されるとともに、右下には英単語を音声で聴くためのQRコードが示され、小学校英語教育によく配慮された紙面となっている。</li> </ul>																									
3	(1) 教科書の厚み、重量	<p>A4判（210×297mm） 全冊56ページ 214g</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全学年、ページ数と重量がそろえられており、児童にとって学年が変わってもなじみやすいつくりとなっている。</li> </ul>																								
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>低学年には文字を大きく示すなど、発達段階に合わせた配慮がある。</li> <li>識別しやすい色で構成され、画面の見やすさがよく工夫されている。</li> <li>半ページで扱う題材があるなど、学年の授業時数に応じて題材の数が増えるよう、レイアウトが工夫されている。</li> </ul>																								
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次には、題材名とともに「造形遊び・絵・立体・工作・鑑賞」の内容、および「3つの資質・能力」の種類が、イラストによって分かりやすく示すなどよく工夫されている。</li> <li>題材ページに、使用する用具のマークや「安全」「かたづけ」の注意書きが分かりやすく示してある。</li> </ul>																								

教科
図画工作

種目
図画工作

## 意見書

発行者
日本文教出版

	着眼点	意見																								
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資質・能力の3つの柱に基づいたためあてが設定されている。</li> <li>・題材の出口の意識を右下に例示するなど、学びを実感し次の活動の意欲につなげる工夫がよくなされている。（例：1・2年上P11）</li> <li>・児童の「思考力・判断力・表現力」を高めるヒントが、児童の画像や作品からの吹き出しの文言によく示されている。</li> <li>・キャラクターの吹き出し（知識やイメージ等〔共通事項〕に関する投げかけ）によって、造形的な見方・考え方が働くよう工夫されている。</li> </ul>																								
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・右下ページ番号上部に題材と「道徳とのつながり」が示されている。</li> <li>・巻末資料には、「つながり・ひろがり」「使ってみよう材料と用具」のコーナーにより、生活や他領域とのつながりや、発達段階に即した用具の扱い方や、安全指導の資料が示されている。</li> </ul>																								
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用具の使い方や活動方法などが図や画像で示されており、児童が参考にしたり工夫したりしながら製作できる資料が示されている。</li> <li>・多くの吹き出しにより、仲間との対話や自己内対話を促し、学びが深まるよう工夫されている。</li> </ul>																								
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「図画工作のつながり・ひろがり」では、美術館や作家・地域社会の美術的活動や伝統工芸が紹介され、学習と地域とのつながりに着目できるよう工夫されている。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1・2上</th> <th>1・2下</th> <th>3・4上</th> <th>3・4下</th> <th>5・6上</th> <th>5・6下</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>版画題材</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>自然素材</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの学年でも版画題材や自然素材が扱われている。身近な風景や生活の場面をテーマとして、多様な版を扱った題材が紹介されている。</li> </ul>	学年	1・2上	1・2下	3・4上	3・4下	5・6上	5・6下	合計	版画題材	2	2	2	2	1	1	10	自然素材	6	3	7	11	4	3	34
	学年	1・2上	1・2下	3・4上	3・4下	5・6上	5・6下	合計																		
	版画題材	2	2	2	2	1	1	10																		
自然素材	6	3	7	11	4	3	34																			
(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルカメラやタブレット端末を活用した題材など、ICTの活用例が紹介されている。（例：5・6上P29，5・6下P13，P29）</li> <li>・巻末に ICT 機器の使い方の活用方法などが詳しく説明されている（例：3・4上 P65，5・6下 P63）</li> </ul>																									
(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者福祉の観点から、「アール・ブリュット」が紹介されている。（例：5・6年上P2）</li> <li>・幼児、高齢者、障がい者など、様々な人と関わる姿が画像で掲載されている（例：3・4年上P46）。</li> </ul>																									
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>A4判（212×297mm）全冊約64ページ 約245g</li> <li>・全学年、ページ数と重量がほぼ同じとなっており、授業時数の多い1学年はページ数、題材数が多く掲載されているなど、学年の指導に応じた構成になっている。</li> </ul>																								
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年には文字を大きく示すなど、発達段階に合わせた配慮がある。</li> <li>・背景を白色で統一することにより、図版や文字の色が見やすくなるよう工夫されている。</li> <li>・どの題材も見開きで構成され、ねらいや振り返りなど指導の流れを題材ごとに共通した構成にするなどレイアウトがよく工夫されている。</li> </ul>																								
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目次には、題材名とともに「造形遊び・絵・立体・工作・鑑賞」の内容が、イラストによって分かりやすく示してある。</li> <li>・扱う用具のマークが目次にまとめて示されている。また、題材ごとに「きをつけよう」「かたづけ」の注意書きが分かりやすく示してある。</li> </ul>																								